

令和3年度 財団経営方針説明

(1) 令和2年度概況

(2) 令和3年度方針

令和3年3月20日(土曜日)

近畿ブロックオンライン会議

一般社団法人 滋賀県健康生きがいづくり協議会主催

一般財団法人 健康・生きがい開発財団

常務理事 松浦 隆志

2021/3/15

一般財団法人 健康・生きがい開発財団

1

新型コロナウイルス国内感染状況 (出典：日本経済新聞電子版)

国内感染者 **445536**人(+1272人)

退院・療養解除 **424278**人(+1077人)

死者 **8522**人(+ 58人)

(3月12日午後8時現在、カッコ内は当日判明分)

空港検査などで感染確認 **2282**人(+ 5人) 死者 **2**人

クルーズ船感染者 **712**人 死者 **13**人

チャーター機 **14**人

総数 **446248**人(+1272人)

死者 **8535**人(+ 58人)

都道府県別の感染者・死者数

(単位は人、カッコ内は前日比増加数、■は死者)

北海道	19787(53)	704	滋賀	2637(10)	48
青森	844(6)	20	京都	9178(7)	164
岩手	558(1)	30	大阪	48094(111)	1150
宮城	3992(49)	25	兵庫	18384(50)	564
秋田	268(0)	6	奈良	3367(11)	48
山形	553(0)	15	和歌山	1172(1)	18
福島	2169(9)	30	鳥取	210(0)	2
茨城	6149(45)	121	島根	284(0)	
栃木	4242(18)	68	岡山	2570(8)	35
群馬	4664(20)	89	広島	5055(1)	103
埼玉	30640(155)	647	山口	1387(0)	42
千葉	27710(105)	502	徳島	464(2)	18
東京	114840(304)	1561	香川	764(0)	18
神奈川	46181(107)	741	愛媛	1073(3)	24
新潟	1174(12)	16	高知	908(2)	19
富山	909(0)	28	福岡	18410(43)	311
石川	1879(0)	82	佐賀	1134(6)	10
福井	546(0)	25	長崎	1613(0)	37
山梨	942(2)	17	熊本	3468(2)	73
長野	2399(10)	41	大分	1297(0)	22
岐阜	4679(3)	116	宮崎	1949(0)	22
静岡	5372(17)	102	鹿児島	1762(0)	27
愛知	26388(52)	554	沖縄	8443(38)	122
三重	2585(5)	63			

(3月12日午後8時現在確認分)

①近畿二府四県：82, 832人

・全国比18.6% *死者23.4%

②大阪・兵庫・京都：緊急事態宣言解除

・3月⇒感染予防と3密回避の継続

【高齢者層の問題】“コロナフレイル”

・自宅生活⇒フレイル、認知症リスク↑

・活動自粛⇒地域の担い手、つながり↓

・健診・診療控え、ストレス、鬱など

(1) 令和2年度の経営概況

【新型コロナウイルス感染問題に翻弄された1年】

(1) 主要な事業（計画）への影響（4月～9月影響大）

- ・ A D養成事業（協議会）⇒ 中止or後半開催（8か所 受講者61名）
*産能大通信講座・課程&eラーニング⇒受講者の増加（昨年2倍）
- ・ フレイル予防事業 ⇒ 多くの市町村でフレイルチェック実施中止
*一部市町村で実施（飯塚市、柏市）、FS連絡会（オンライン）
- ・ 100大学普及事業 ⇒ 滋賀県3市実施中止、各協議会の検討遅延
*滋賀健生：オンライン活用検討、和歌山健生：令和3年度予算化延期
- ・ A D全国大会（学会）⇒全国協議会代表者オンライン会議に変更
- ・ 全国7ブロック会議⇒開催中止 *近畿ブロック（3月）オンライン

(2) 財団本部の取組事項（*コロナ共存下で可能な施策・対策）

- ・ 新しいPR資材制作（事業案内、季刊いきがい）*コロナ関係情報発信
- ・ 地域協議会活動実態調査報告（いきがい146,147号、上記の代表者会議）
- ・ オンライン認定研修実施（33名受講）・80歳からの生き方研究会

2021/3/15

一般財団法人 健康・生きがい開発財団

3

(参考) A D養成講座・認定研修の感染予防下の実施事例

神奈川県健康生きがいづくりAD協議会
養成講座（2020.10.4.11.18）



東京都健康生きがいづくり品川協議会
認定研修（2020.10.24）



【新型コロナウイルス感染予防策の事例】

- ①健康な受講者のみ参加
 - ②検温
 - ③アルコール消毒
 - ④マスク着用（全員）
 - ⑤座席配置（ソーシャルディスタンス確保）
 - ⑥講師（マスク、フェイスシールド）
 - ⑦マイク（交代時に消毒）などの徹底
- *利用施設の感染予防ルール順守が大事*

2021/3/15

一般財団法人 健康・生きがい開発財団

4

(参考) AD認定研修オンライン講義 (Zoom System)

オンライン版認定研修スケジュール表			
ZOOM 開催			
時間	2020年10月17日(土)	講師	時間
9:50	開講 オリエンテーション(9:50～10:00)	(一財)藤村事務局長	10分
10:00	【基調講演】10:00～11:00 「人生100年時代の新ステージへ」 (新たな健康・生きがいづくり活動を目指して)	(一財) 松浦隆志 常務理事	60分
11:05	【活動事例研修】11:05～12:05 健康生きがいづくりアドバイザー活動事例	大和 哲 (健生千葉県連)	60分
12:05	昼 食(12:05～13:05)		
13:05	【自己ワークⅠ】13:05～14:05 企画書の作成 ・講義 ・自己ワーク ・発表・講評	橋爪 武司 (健生東葛会)	60分
14:10	【自己ワークⅡ】14:10～15:10 コーディネートスキル ・講義 ・自己ワーク ・発表・講評	橋爪 武司 (健生東葛会)	60分
15:15	【自己ワークⅢ】15:15～16:15 生きがい・就労 ・講義 ・自己ワーク ・発表・講評	木村 和生 (神奈川健生)	60分
16:20	まとめ「私の活動目標」 (16:20～16:50)	(一財)藤村事務局長	30分
16:50	アンケート・事務連絡(登録の説明)	(一財)藤村事務局長	10分
17:00	閉講		

企画書の基本5W1H

- ①WHY: 何のために(目的):
 コンセプト・アピール点を明確に
- ②WHO: 誰をターゲットに(対象者):
 年代別、属性別への配慮
- ③WHAT: 何を主題に(テーマ):
 わかりやすい、興味をひく、独創性
- ④WHEN: いつ(日時): 集客を考慮して
- ⑤WHERE: どこで(場所): アクセスしやすい、わかりやすい
- ⑥HOW: どのように(方法): 形式・方式、主催・共催
 後援

【オンライン講義の概要】

- ①通信講座・課程、e-learning受講者
協議会養成講座受講者(希望者)
(コロナ対策、現役、遠隔地など)
- ②財団本部主催(受講者6名↓/回)
- ③履修科目・時間は規約に準ずる
- ④自己ワーク方式(GW方式検討中)
- ⑤協議会紹介、AD資格登録の勧め
*10～3月(5回開催33名受講)
*協議会認定研修(一部講義の代替)

○都合により、講師、および時間変更をされる場合がありますのでご了承ください。

(参考) 新しい財団事業案内(左) & 季刊いきがい全面改訂版(右)

事業案内



人生は
一幕目が
おもしろい

全国で地域の活性化に
活躍する
「健康生きがいづくり
アドバイザー」

いきがい

季刊 Vol.147
2021年10月号

CONTENTS

- 2 新刊序言・巻詞
- 5 【100歳大】の問題に向けて【シリーズ 第2回】
- 9 新テキスト「人生100年時代の新ステージへ」
どこがどう変わったの?【シリーズ 第1回】
- 13 持続可能な開発目標(SDGs)とは?
- 14 【シリーズ 第1回】
- 12 地域協議会・ADおよび
- 16 副読詞

※発行所: 一般財団法人 健康・生きがい開発財団 〒112-0002 東京都文京区小塚1-2-2 本町ビル4F
TEL: 03-3816-1451 FAX: 03-3816-3725 http://www.kaikan.or.jp/

(2) 令和3年度の経営方針案

【コロナ共存下での健康・生きがいつくり活動推進】

(1) 主要な事業への取組み案

- ① AD養成事業（協議会）⇒ **感染予防策+”オンライン活用”による推進**
 * **ブロック間連携**：開催時期、募集活動、講師派遣、オンライン活用等
- ・フレイル予防事業 ⇒ **コロナフレイル対策が課題（国、自治体）**
 * ADの啓発活動：自治体&FSの再活動化、リモート版の活用推進
 - ・100大学普及事業 ⇒ **感染予防策+”オンライン活用”による推進**
 * 普及活動の再開：協議会間の情報交換、財団HP、新テキスト採用
 - ・AD全国大会（学会）⇒ **財団設立30周年記念（集合orオンライン）**
 - ・全国7ブロック会議 ⇒ **前半の開催（集合orオンラインor併用方式）**
- (2) 財団本部の取組み事項（コロナ共存下の施策・対策の提案・支援）
- ・**オンライン活用促進**（講義・認定研修、IT知識、ADネットワーク）
 - ・**協議会の活性化取組み支援**⇒AD養成、事業・活動事例情報、広報活動
 - ・**健康安全な地域社会を守るコロナフレイル対策**⇒**フレイル予防啓発活動**

2021/3/15

一般財団法人 健康・生きがい開発財団

7

(AD養成事業)

【AD養成事業のR3年度実施状況&R3年度目標】名⇒受講者数 2021.3.15

方式	養成講座	認定研修 対面	認定研修 財団Web	AD資格 登録者	R3年度 目標・課題
協議会開催 ↑	* 61名 (91) * 8か所 (16) * 備考1	83名 (96) 9か所 (12) * 備考2	2名	76名	* 15カ所～ * 100名～ → 会員増・世代交代
産能大 ・通信講座 ・通信課程	(119)⇒31名 (97)⇒14 (22)⇒17	(9名)	17名	17名	* 養成 (50名) * 認定 (40名) * 登録 (30名)
eラーニング	* 11名	(1名)	7名	8名	* 15名
100歳大学	—	—	—	* 1名	* 15名
(合計数)	* 102名	* 83名 109名	* 26名	* 102名	
R3年度目標	180名～	100名～ 150名～	50名～ 10回	130名～	新規登録者 > 退会者 ↓ 【登録更新者維持】
* 1 ⇒ 東京多摩⑧ 北海道⑩ 新潟② 神奈川⑨ 長岡⑩ 埼玉所沢③ 山梨⑤ 石川⑭ * 2 ⇒ 岡山⑧ 東京多摩⑨ 北海道⑩ 東京品川⑪ 神奈川⑮ 長岡⑮ 所沢④ 徳島③ 広島⑧					

2021/3/15

一般財団法人 健康・生きがい開発財団

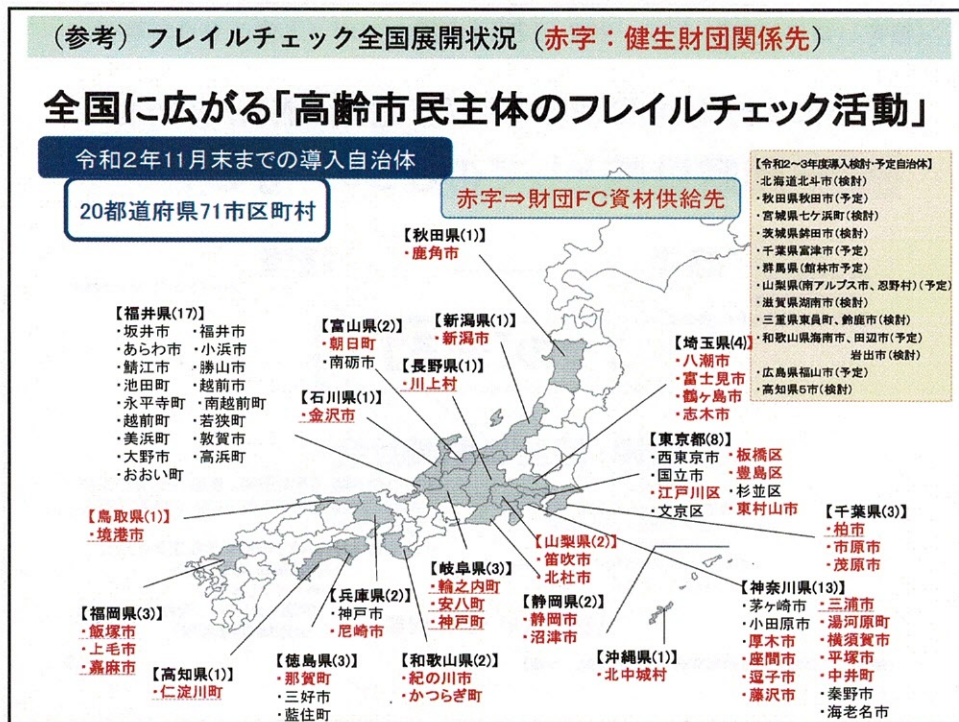
8

(フレイル予防事業)

【財団本部・協議会・ADのフレイル予防事業の取組事例】

都道府県・市町村	協議会	AD	財団本部
フレイル予防伝道師⇒市民への啓発活動&自治体への情報提供			
北海道札幌市	予防セミナー開催	市民への啓発活動	—
千葉県柏市	—	F S活動 (数名)	データ電子化受託
神奈川県 13市町	神奈川県連携 13市町研修支援	・ 上級FT (江口AD) 東日本地域 F S 研修講師 F S (30名)	データ電子化受託 (一部市町)
山梨県笛吹市	予防セミナー開催	F S活動	資材供給
新潟市	研修～FC活動主導	F S活動 (20名)	FC資材供給
和歌山県 紀の川市など	啓発活動支援	・ 上級FT (谷口AD) 西日本地域 F S 研修講師	データ電子化受託
徳島県那賀町 など	啓発活動支援 那賀町導入支援	市民への啓発活動 勉強会など	データ電子化受託
福岡県飯塚市 上毛町	啓発活動支援 上毛町導入支援	勉強会など	データ電子化受託

2021/3/15
一般財団法人 健康・生きがい開発財団
9



(参考) コロナフレイル① 東大IOG 2020.12 IOGシンポ (人生100年時代)

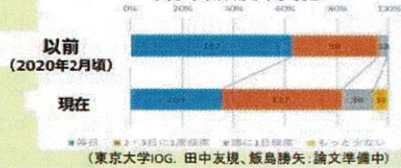
フレイルチェック活動導入自治体からの新発見

【コロナ渦での高齢者のフレイル化】 生活不活発、人とのつながりの低下、食生活の乱れ・偏り それらによる「フレイル状態の悪化」

【外出自粛の長期化による悪影響】

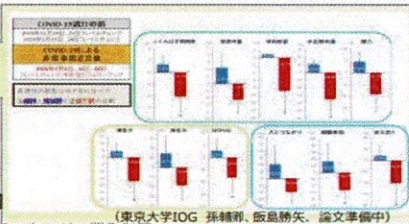
- 40%以上の人で外出頻度の著明な低下
→「運動できていない」(3.3倍)
「会話量が減っている」(2.8倍)
- 14%が週1回未満の外出頻度まで低下
- 閉じこもり傾向まで外出頻度が低下した人では
食事でも簡単にすませる(おそらく欠食頻度も)
といった悪影響も

外出の頻度の変化



【フレイルチェックによる前後比較】

- 約半数の参加高齢者で**筋肉量減少**
(特に**体幹部分**における筋量の減少が顕著)
- **握力、下腿周囲長**も低下
- さらに、**滑舌(オラルディアドコネシ)**も低下傾向



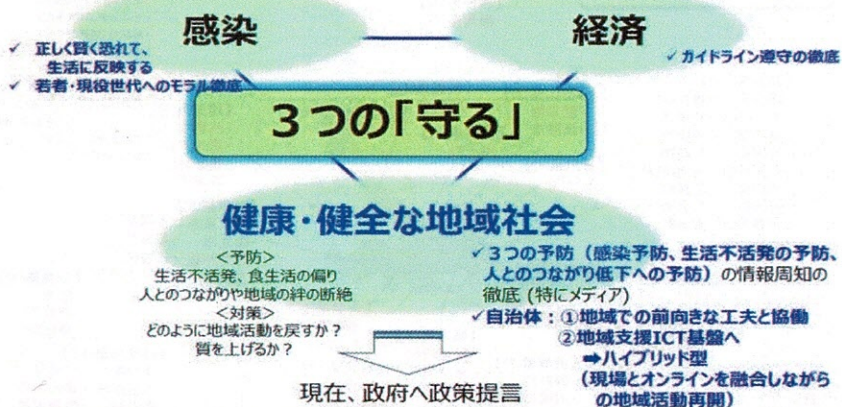
2021/3/15

一般財団法人 健康・生きがい開発財団

11

(参考) コロナフレイル② 2020.12東大IOGシンポ (人生100年時代)

Withコロナ社会における個人/地域のNew Normal — 国家戦略としての3つの「守る」—



(東京大学高齢社会総合研究機構 飯島勝矢, 作図)

18

2021/3/15

一般財団法人 健康・生きがい開発財団

12

(参考) 第4回全国フレイルチェックの集い (オンライン) 2021.3.12PM

第4回
～フレイルサポーター主体の地域フレイル予防活動～
全国フレイルチェックの集い

テーマ「コロナに負けるな！フレイルチェックで地域をつなぐ」

日時 2021年3月12日(金)
13:00～16:00
Zoomによるオンライン開催

新型コロナウイルスの影響の長期化する中でも、それぞれが考え、工夫しながら、地域を元気にしています。いほこそ、みんなの知恵を駆使させ、新しい時代の「健康長寿まちづくり」に向けて一緒に頑張っていきたいです！



2021/3/15 IOG 東京大学高齢社会総合研究機構 一般財団法人 健康

テーマ
コロナに負けるな！フレイルチェックで地域をつなぐ

プログラム(予定)

第1部 見えてきたコロナフレイル
東京大学高齢社会総合研究機構 飯島勝矢、田中友穂ほか

第2部 フレイルチェック活動：コロナに負けない各地の取り組み
・ようこそ！新規導入自治体紹介
・コロナ禍における各地の精力的な取り組み
全国導入自治体14カ所より

第3部 フレイルチェック活動：ポストコロナ時代を見据えた進化
・フレイルサポーター・トレーナー養成研修におけるオンライン化の取り組み
・オンライン版フレイルチェックへの挑戦
・フレイル予防動画コンテンツの紹介
東京大学高齢社会総合研究機構、協力自治体ほか

トピックス
・2月1日「フレイルの日」
・産学官連携でのフレイル予防
・全国フレイルサポーター・トレーナー発足に向けて

総括・集合写真撮影
指輪っかポーズで全国つながりましょう！



(100歳大学普及事業)

【100歳大学 全国協議会推進状況 2021.3 現在 (財団把握)】

都道府県	健全協議会	推進状況	備考
滋賀県	健康福祉総研 一般社団法人 滋賀健全協議会	國松理事長 (全国普及・啓発活動) R3年：栗東市、湖南市、甲賀市に加えて 野洲市、守山市が新規講座開始予定 宮川理事長 (各協議会への指導・講義等)	発祥の地 100歳条例 財団事務局連携
和歌山県	和歌山健全協議会 (市野代表)	和歌山市 R3年予算化⇒R4年へ延期 健全協議会 プレ100歳大学実施計画中	開校2番目の県 を目指す
三重県	三重健全協議会 (花井さん)	鈴鹿市、津市で計画を推進中	商工会議所連携
新潟県	長岡健全創生NW (江口副理事長) NPO新潟健全 (池田理事長)	準備委員会発足 (市議含む) R3年度開校 目標に準備中 (國松理事長セミナー実施) R3年2月研修会 (宮川理事長講義)	長岡老人大学と の連携事業
神奈川県	一般社団法人 神奈川健全協議会 (三浦会長)	横浜市 (旭区) カリキュラム素案を提出 健全PJチーム+財団大和事務局長連携 R3年9月さわやか福祉財団セミナー	首都圏での初の 開校を目指す 参加検討中
北海道	一般社団法人 健全北海道 (渡邊代表)	R2年10月千歳市、室蘭市にて國松理事 長講演会実施 地元企業とのコラボ形式での推進を目指す	いきがい149号 他組織との連携

(AD全国大会、ブロック会議、その他)

(1) AD全国大会 (財団設立30周年記念大会)

- ①検討委員会立上 (4月) 財団本部+協議会メンバー (オンライン会議)
- ②検討事項 (開催時期、場所、プログラム、*記念講演、記念集など)
- ③オンライン会議 (高齢者の参加、移動リスク考慮) を前提に検討

(2) ブロック会議 (協議会の相互連携を推進)

- ①協議会の活性化、運営基盤強化 (*新会員、収益事業・活動など)
- ②AD養成事業の連携推進 (講師、時期調整、合同開催、Web活用など)
- ③協議会未加入のADネットワークづくり (現役世代、通信講座受講者)

(3) その他

- ①辻理事長のいきがい149号 (新年のごあいさつ) の提言!
- ②新型コロナ禍の環境下でAD活動を健康・安全に推進する気概!
- ③AD活動の持続可能な基盤をAD+協議会+財団【三位一体】で推進!

2021/3/15

一般財団法人 健康・生きがい開発財団

15

“新しい高齢社会創造”への挑戦“
(Productive aging)

—高齢者が主人公となって地域で活躍する豊かで
生き生きとした高齢社会の創造を目指そう—
故ロバート・バトラー博士(米国)



ご清聴ありがとうございました

2021/3/15

一般財団法人 健康・生きがい開発財団

16